

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2011.10.5 No. 117 連絡先 FAX 042-555-1911



## 横田基地の第5ゲートは工事中

「工事用フェンスは9月24日に全面撤去予定」と言うことでしたが、10月1日現在、工事中でした。米軍用看板には立派な台座がついていました。看板に字が入るのはまだのようです。

## サッカー場2面、バレーボールコート2面、バスケットボールコート1面、遊具、野球場2面、さらにサッカーグラウンド、ランニングトラックも

前号で、福生市議会での横田基地関連の一般質問で分かったこととして「運動施設は、来年2月まで工期が延長される」と書きました。サッカー場などの運動施設を整備するためです。

航空総隊司令部等の横田基地移転にともない、5年間で588億円の米軍再編予算が生まれ、航空総隊司令部庁舎など20を超える施設等がつくられることに。その中に、かなり広い訓練施設というのがあり、これは何をするとところなのかとっていました。3月に福生市議会で明らかにされた北関東防衛局の「施設整備等スケジュール」により、これが運動施設だと分かりました。

すなわち、訓練施設（サッカー場2面、バレーボールコート2面）・レクリエーション複合施設（バスケットボールコート1面、遊具、野球場2面）だったのです。

さらに、9月22日、日米合同委員会で、便所（80㎡）と立体駐車場（3階建約8,400㎡）と、運動及び教練場の附帯施設としてサッカーグラウンド1箇所、ランニングトラック1箇所の、既存米軍施設の移設整備を実施することが合意されました。

外から運動施設等はみえません。なんと横田基地は広いのだろうと思います。そして、基地に豪華な運動施設をつるのではなく、災害復興など国はやるべきことがあるはず、と言いたい。

## 原発ゼロへ！原子力空母はいらない！9.25横須賀集会



2008年9月25日、米原子力空母ジョージ・ワシントンが横須賀に「母港」配備されました。米空母の母港があるのは米本国以外では横須賀だけです。しかも、1年のうち半年以上も横須賀に停泊しています。原発の「安全神話」は崩壊しましたが、首都圏には原子力空母という大型原子炉があるのです。

空母配備から3年の9月25日、横須賀市のベルニー公園で集会が開かれました。安保破棄中央実行委員会等が主催する集会には4,500人が参加、午前中も集会が開かれており、横須賀は原発ゼロ！原子力空母はいらない！の声につつまれました。（写真提供：神奈川平和委員会）

## 横田基地もいらない！10・15市民交流集会にご参加を！

日時：10月15日（土）福生市民会館大ホール 講演：伊波洋一氏（午後1時）

☆午前10時30分：沖縄関係のDVD鑑賞、☆10時・11時：横田基地めぐり



## 日本侵略を想定した 日米共同演習「ヤマサクラ61」のシナリオ判明(3)

このシナリオには、中国を想起させる「ハンナン」が攻撃・占領した島根県隠岐の島町の港などを、陸上自衛隊第1空挺団(中央即応集団所属)と、米陸軍空挺旅団戦闘団が共同で奪還する作戦も含まれています。「防衛計画の大綱」が打ち出した、中国・北朝鮮の「脅威」を名目にした「島嶼(しよ)部」に対する攻撃への対応」の日米共同作戦を具体化したものです。

「ヤマサクラ61」にはミネソタ州兵第34歩兵師団司令部が参加しますが、この司令部は2009年5月から8ヶ月間、イラクに展開していました。

ところで、人は人を簡単に殺すことはできません。しかし戦前の日本では、軍国主義教育、軍隊での逆らえない命令などで、人が鬼になり、アジア諸国でも残虐な殺戮を行いました。

元海兵隊員のアレン・ネルソンさんも、「軍隊では『殺せ!殺せ!殺せ!』と、人を殺すことが平気な兵士をつくる訓練をする」と語っていました。兵士は帰還しても平和な日常生活には戻れず、麻薬やアルコールに溺れたり、病気になったり、自殺する人さえいるのです。



米軍は米ドルで相模原補給廠(相模原市)に、戦闘指揮改め任務指揮訓練センター(今年完成)をつくりました。実戦に参加した州兵も加えながら、日米共同演習「ヤマサクラ61」は、全世界で活動する米軍部隊の訓練の場となっています。(写真:米海兵隊HPより、「米韓の都市型訓練」2011.4)

### 【韓米連合軍の定例指揮所演習始まる、26日まで】ソウル聯合ニュースの報道

8月16日(火)14時43分配信の【ソウル聯合ニュース】が目につきました。

【朝鮮半島の有事を想定して米韓連合軍が毎年実施している指揮所演習「乙支フリーダムガーディアン」(UFG)が、16日、始まった。演習は26日まで。韓国側からは軍団、艦隊、飛行団級以上の指揮部など約5万6000人が、米軍は約3万人(海外駐留米軍3000人を含む)が参加した。英国やフランス、カナダなど7カ国もオブザーバーの資格で参加している。在韓国連軍司令部によると、今年の演習は高位指揮官の意思決定能力を試し、韓米連合軍の企画、指揮統制、運営、物資調達能力などを訓練。有事の際の防衛力を強化することを目的にしているという。】この前日のニュースでは【一方、官民軍の統合防衛態勢の点検を行う「乙支演習」は16~19日に実施され、中央官庁や地方自治体など3800を超える機関・企業から44万人余りが参加する。】と報じられています。隣国の軍事情勢について、あまり知りませんでした。

さらに、10月1日には【「国軍の日」を翌日に控えた30日、韓国軍は在韓米軍と合同の射撃訓練を実施した。米韓将兵約1300人と空軍のF15K戦闘機や対地攻撃ヘリのほか自走砲、戦車などを投入し、北朝鮮による昨年11月の延坪(ヨンピョン)島砲撃の際に大きな課題となった「探知、即時反撃力」を確認した。】と産経新聞電子版は報じています。国軍の日に合わせて合同訓練を実施した例は、最近ではないそうです。

### 2011横田基地友好祭の飛行機展示は昨年より10機少ない30機だそうです...



自衛隊機は、防空の主役・浜松基地の早期警戒管制機AWACS(エーワックス)と三沢基地のE2早期警戒機、小松基地のC130や入間基地のC1、立川基地のヘリコプターなど展示。米軍機は韓国クンサン基地のF15、在英米軍のF15、三沢基地のF16(写真)など戦闘機が多く展示されました。現在進行形あるいは今後の方向を示す展示だったのかもしれませんが。